

平成25年4月2日  
特定非営利活動法人  
水産業・漁村活性化推進機構

## 漁船設計の発注に関する公募

漁業改革推進集中プロジェクト運営事業の実施に際し、下記により漁船設計業務の受注者を公募します。

### 【 公 募 要 領 】

#### 1. 発注業務

遠旋組合地域プロジェクトにおける漁船設計

#### 2. 発注業務の内容

別紙発注仕様書のとおり

#### 3. 公募期間

平成25年4月2日（火）～4月8日（月）

#### 4. 企画提案書の提出期限等

- (1) 提出期限：平成25年4月8日（月）午後5時必着
- (2) 提出場所：東京都千代田区内神田二丁目2番1号 鎌倉河岸ビル5階  
特定非営利活動法人 水産業・漁村活性化推進機構
- (3) 提出書類及び部数
  - ・企画提案書（自由形式）・・・・・・・・ 5部
  - ・経費内訳表（自由形式）・・・・・・・・ 5部
  - ・提出者の概要がわかる資料（過去の実績、担当者及び経歴等を含む）・・・ 1部
- (4) 企画提案書の提出は、原則として郵送、宅配便、又は提出場所窓口での受け付とし、ファクシミリ又は、電子メールによる提出は受け付けません。
- (5) 提出者の組織・業務、企画提案、経費内訳等について、必要に応じヒアリングを行います。

## 5. 参加条件

- (1) 公益法人、一般企業とする。個人の参加は認めません。
- (2) 農林水産省競争参加資格(全省庁統一参加資格)を有すること(資格書写し提出)。
- (3) 企業の場合は、直近決算書、納税証明書、登記簿謄本(写し可)を提出すること。

## 6. その他

- (1) 企画提案に関する提出書類は返却しない。
- (2) 企画提案に関する費用は提案者が負担する。
- (4) 審査内容・基準は、公表しない。

## 7. 採用決定

採用又は不採用を書面で通知します。

## 8. 問合せ先

東京都千代田区内神田二丁目2番1号 鎌倉河岸ビル5階 (土・日・祝日は除く)  
特定非営利活動法人 水産業・漁村活性化推進機構

TEL03-6866-7111 / FAX03-6866-7114

E-Mail : kozokaikaku@fpo.jf-net.ne.jp

以上

## 遠旋組合地域プロジェクト漁船建造設計業務に係る発注仕様書

### 1 目的

東海・黄海海区においてアジ・サバ等を主たる漁獲対象に周年操業を行う135トン型大  
中型まき網漁船（網船）に係る、安全性向上対策等を考慮すると共に、船内での凍結設備・  
保冷設備を有した改革型網船を導入することにより、収益性を向上させ、将来に亘って水産  
物の安定供給を担える経営体制を確立する。

### 2 業務発注の内容

別添の「遠旋組合地域プロジェクト漁船建造計画書」を満たす設計を行い、次に掲げる設  
計書を作成し指定部数を提出する。

#### (1) 基本設計の成果物

- ① 建造要目書
- ② 一般配置図

### 3 業務委託に関する条件

#### (1) 履行期間

契約締結日から平成25年4月末日とする。

#### (2) 業務スケジュール

- ① 平成25年4月末 基本設計に関する特定非営利活動法人 水産業・漁村活性化  
推進機構への報告
- ② 平成25年4月末 基本設計の成果物の納品
- ③ 平成25年5月 詳細設計の発注（予定）

#### (3) その他

- ① 業務の実施過程で知り得た秘密を第三者に洩らしてはならない。
- ② 成果物はすべて発注者の所有とし、受託者は発注者の承諾を得ないで当該成果物を  
公表または貸与もしくは使用してはならない。
- ③ この仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、別途発注者及び受託者  
が協議して決定するものとする。

## 遠旋組合地域プロジェクト漁船建造計画書

### 1 目的

東海・黄海海区においてアジ・サバ等を主たる漁獲対象に周年操業を行う135トン型大中型まき網漁船（網船）に係る、安全性向上対策等を考慮すると共に、船内での凍結設備・保冷設備を有した漁船像を具体化し、改革計画の策定に係る検討を推進するため。

### 2 基本方針

- (1) 漁船の総トン数は、他国 EEZ への入域及び東シナ海の操業環境を考慮し、200トン未満とする。
- (2) 船団隻数の縮減のため、小型ボートの搭載が可能な船型とする。
- (3) 将来の漁獲物の出荷形態の多チャンネル化を見据え、船上凍結（ $-18^{\circ}\text{C}$ ・ブライン）及び保冷（ $-40^{\circ}\text{C}$ ）が可能となる魚艙を設置する。
- (4) 労働居住性を向上させるため、新漁船設備基準（平成19年7月改正）を適用。
- (5) 省エネ及びメンテナンスの向上を考慮した船型とする。

### 3 船体の要目

- (1) 漁船の資格及び航行区域：第1種漁船 丙または乙区域
- (2) 年間操業の漁業種類：大中型まき網漁業（周年）
- (3) 計画国内総トン数：200トン未満
- (4) 船型：2層甲板型・中央ブリッジ
- (5) 計画航海速力：14ノット程度
- (6) 主要寸法：L50m未満・B11m未満・D6m未満
- (7) 最大航海日数：30日
- (8) 主推進装置：3,000～4,000PS
- (9) 最大搭載人数：最大27名（予備2名含む）
- (10) 魚艙及び冷凍設備の内容（計画値）

①ブライン凍結魚艙（ $-18^{\circ}\text{C}$ ）	25 $\text{m}^3$ ×1魚艙
②ブライン液シフト艙	33 $\text{m}^3$ ×1魚艙
③空冷保冷艙（ $-40^{\circ}\text{C}$ ）	40 $\text{m}^3$ ×2魚艙=80 $\text{m}^3$
計	138 $\text{m}^3$
- (11) 居住性及び労働環境：漁船設備基準適用（H19）
- (12) 網置場の面積：現行同様（135トン型）
- (13) 特記事項
  - ①漁撈機器（甲板上）は現行同様
  - ②甲板間の漁獲物積載はなし
  - ③作業性の十分な確保（高さ等）
  - ④計画喫水は設計結果次第

#### 【参考資料】 現存船の状況

- ・総トン数：135トン
- ・航海速力：11～14ノット
- ・主要寸法：L34.3～38.7m×B7.5～8.3m×D3.05～3.37m
- ・最大航海日数：通常24～25日
- ・主推進装置：3,000PS
- ・最大搭載人数：23～30名
- ・網置場の面積：84.07 $\text{m}^2$ （参考値）